

平成28年

3月
特集号

Special Edition

自民党・無所属 大阪府議団だより

編集・発行：自由民主党・無所属 大阪府議会議員団 <http://jimin-osaka.jp>
〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目1番22号 TEL (06)6941-0217 FAX (06)6944-2244



個性が輝く 社会の実現を 目指して!!



（交野市選出）
松本直高 議員が
府議会で**一般質問**

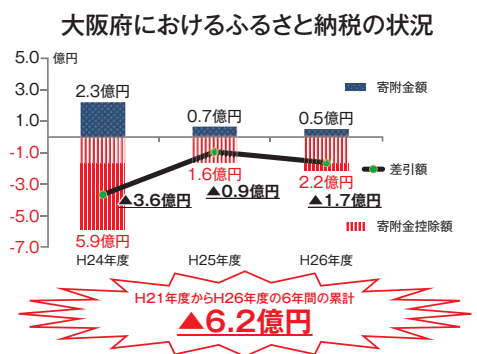
平成28年3月8日、税理士として特定行政書士、交野市議会議員やNPO法人での活動を活かし、実務家・研究者としての独自の視点から府政の問題に取り組んできた松本議員が一般質問に臨みました。

プロフィール

前交野市議会議員（一期）。自民党交野市支部長、大阪府連青年局会計監査、税理士、特定行政書士、宅地建物取引士、居合道四段（無双直伝英信流・全居連）、同志社大学大学院総合政策科学研究科博士課程（後期課程）在学中。現在、大阪府議会総務常任委員会委員。


平成28年度当初予算案が 公表されました!!

厳しい財政状況への対策は？



大阪府の財政は、税制改正や景気の緩やかな回復により府税収入が増加する見通しであるものの、人件費、社会保障関連経費や公債費などの義務的な支出増加のせいで、過去最大規模となる710億円もの財政調整基金の取崩しを見込むなど、非常に厳しい状況にあるなか、昨今、ブームとも云える「ふるさと納税」を利用した大阪府の寄附金額と個人府民税の寄附金控除額の収支差額は、大きなマイナスとなっています。

- Q. **松本議員** ふるさと納税のマイナス収支に対する所見は？
- A. **財政部長** 寄附が控除額を上回る方（プラス収支）が望ましい。
- Q. **松本議員** ふるさと納税の取組みの現状は？
- A. **府民文化部長** 特産品の返礼は行っていない。
- Q. **松本議員** 苦戦する大阪産（モン）との相乗効果を狙ったコラボは？
- A. **環境農林水産部長** 所管外のため、答弁は差し控えたい。



Making a better
OSAKA

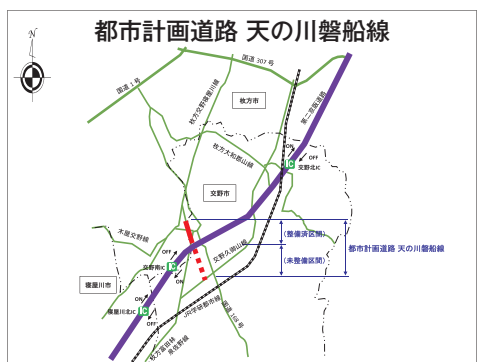
松本議員の視点

身を切るばかりが改革ではありません!!


ふるさと納税は、財源確保だけでなく、大阪府のプロモーションと府内の産業振興などの副次的な効果にも、大きな期待ができ得る制度です。

財源確保をめざした自治体間競争がますます激しくなるなか、府も厳しい財政状況に直面しており、そろそろ方針を転換し、今、やれる財源確保策に取り組むべきです!!

都市計画道路「天の川磐船線」の未整備の区間は、財政事情により先送りするが、最優先で整備する旨、住民に説明していたにもかかわらず、今日に至っても未着手の状況です。



- Q. **松本議員** 本区間は、なぜ、現在も全くの未着手であるのか？
- A. **都市整備部長** 平成20年度の危機的な財政状況から、やむを得ず、遺憾ながら地元のご要望にお応えできなくなりました。



Making a better
OSAKA

松本議員の視点

交野が求めるインフラ整備を!!

大阪府の財政状況は、あくまでも府内部の事情であり、しっかりと関係者への説明責任を果たすべき!

第二京阪道路に接する未着手区間の周辺は、ICにも近く、恒常的に渋滞が発生しており、また、まちづくりのポテンシャルは高く、現在、大規模な土地区画整理事業や開発が予定されているなど、この区間の道路整備は必要不可欠です。

府市が連携して、まちづくりに応じた道路のあり方を検討し、事業化を前向きに検討するよう求めます。

【一般質問：その他の項目】 ●成年後見制度について ●行政不服審査会制度について ●発達障がい等の理解啓発について

プロの視点から府政をチェック! 総務常任委員会での質問

平成27年9月議会【テーマ】

- ①-I 非行政書士の排除について
- ①-II 適正手続の保障について（審査基準等）
- ② 土地家屋調査業務の委託について
- ③ 府有建物の登記について
- ④ 広報活動支援拠点について
- ⑤ 地域防災力の向上について
- ⑥ 大阪戦略調整会議（大阪会議）について

平成28年2月議会【テーマ】

- ① 庁舎における危機管理について
- ② 適正手続の保障について（行政指導）
- ③ 先行的広域事業について
- ④ ふるさと納税について→知事質問

